

科目：アジア言語特講　コード 1070900

担当者：鈴木隆泰　単位数：2　開講年次：1・2・3年後期

講義のねらい

修得したパーリ語文法を実践を通して錬磨して、「釈尊のことばに直に触れる感触」を体感する。

講義の概要

いくつかのインド初期仏典を輪読形式で講読する。常に思想，文化，言語学的側面に注意を払う。インド基準語としてのサンスクリット語にも意識を向ける。

講義の計画・方法・内容

受講者と相談の上で講読テキストを決定する。以下に一例を示す。

*Jātaka* (釈尊の過去世物語『ジャータカ/前生譚』)

*Dhammapada* (初期仏典の中でも古層に位置する『ダンマパダ/真理のことば』)

*Suttanipāta* (初期仏典の中でも古層に位置する『スッタニパータ/経集』)

*Mahāparinibbānasuttanta* (釈尊の最期を記した『マハーパリニッバーナスuttanta/大般涅槃経』)

*Aṅgulimālasutta* (殺人鬼アングリマーラの改心を描いた『アングリマーラスutta/アングリマーラ経』)

*Milindapañhā* (インド思想とギリシャ思想との出会い・対論を描いた『ミリンダパンハー/ミリンダ(メナンドロス)王の問い』)

テキスト

適宜資料を配付する。文法書，辞書は前期開講の「アジア言語特講」に準ずる。

【参考 URL】<http://www.fis.ypu.jp/~suzuki/2003/>

成績評価の方法

平常点(予習復習を含む)及び学期末考査によって総合的に評価する。